



情報 FUKUOKA 第110号

トライ

JRTU 発行者

九州旅客鉄道労働組合
福岡地方本部

発行責任者 岩永 康志
編集責任者 森永 克章

北九州市小倉北区室町3-137-1
NTT (093) 583-3385
JR (091) 4307~4308

若い力で新たな活動を

福岡地本青女が定期委員会を開催



福岡地方本部青年・女性委員会 第23回定期委員会

JR九州労組福岡地方本部青年女性委員会は10月25日(土)博多バスターミナルにてJR九州労組福岡地方本部青年女性委員会第22回定期委員会を開催しました。

委員会には来賓、常任委員、各支部・分会から約40名が出席し議事が進められました。

冒頭、常任委員会を代表して小山委員長より福岡地本は他の地本に比べ組合員数や規模がはるかに大きい地本です。私たちが積極的に組合運動に参加することで福岡地本を盛り上げていきましょう。また、青年女性委員会は仲間づくりの活動にも重点を置き活動を行っています。普段の仕事では知り合うことのない他の業種の組合員と知り合うことのできるのが組合活動です。皆さんも積極的に組合活動に参加し仲間の輪を広げて下さい。と挨拶を行った。

その後、二〇一三年度経過報告・決算報告、二〇一四年度活動方針(案)・予算(案)の提起があり参加者からの質疑、満場一致で採択が行われた。最後にあらたに青年女性委員長に選出された濱崎青年女性委員長の団結ガンバローで閉会した。

経営支援策の恒久化を実現させよう

11月21日に衆議院が解散しました。JR連合の政策課題の実現に向けて、JR連合国会議員懇談会・21世紀の鉄道を考える議員フォーラム所属議員との連携は重要です。また、チャレンジ2018実現のためにも、国の経営支援策は欠かすことのできない課題です。JR九州を取り巻く諸課題の解決に向けて、12月2日に公示される第47回衆議院選挙では推薦候補へのご協力をよろしくお願いたします。また、比例区は民主党でお願いします。

来年4月には統一地方選挙が行われます。統一地方選にはJR九州労組出身の地方議員団7名が立候補を予定しています。

住民票を移動し選挙人名簿に登録されないと、居住区で投票することができません。12月中移動のご協力をお願いします。



佐賀支部事務所 佐賀明美さん
お疲れさまでした

佐賀支部事務所では長年職員として各種事務業務を行っていた、俣野明美さんが12月をもって退職される事となりました。

また、新たに佐賀支部の事務所業務を行うため小柳多加子さんと雇用契約を結びました。よろしくお願いたします。

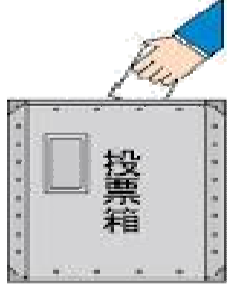
必ず投票に行こう！

福岡地本は 【第47回衆議院選挙】

- | | | | |
|------|------|-------|--------|
| 福岡1区 | 山本剛正 | 福岡9区 | おがた林太郎 |
| 福岡2区 | 稲富修二 | 福岡10区 | 城井たかし |
| 福岡3区 | 藤田一枝 | 福岡11区 | 藤中寛之 |
| 福岡5区 | 楠田大蔵 | | |
| 佐賀1区 | 原口一博 | 佐賀2区 | 大串博志 |

期日前投票 を推薦しています

12月3日(水)~12月13日(土)
12月2日(火)公示日 12月14日(日)投開票



12月 生活応援バンク ろうきん

ボーナス控除日	口座引き落とし日
10日	28日
給与控除日	口座引き落とし日
25日	28日

※28日の引落しが出来ないと延滞扱いになります。ご注意ください。

委員長のつぶやき

労働法制の改正に向けた動向は度々か記してききましたが、安倍内閣の成長戦略は企業に主眼を置いていたため、働く者の様々な条件は改善の方向に行きかねない。▼労働組合が存在しない企業が大多数の現状にあって、労働者代表による協定等の取扱いにしても、働く者の意見が尊重・反映される過程を経るとは到底考えられない。▼そこで、適正な運用がなされるように、一定の歯止めが必要になると考えるのは当たり前のことなのですが、この間、法制度の叩き台を議論する重要な場に、労使の代表が組み込まれていないため、現場実態をより反映した法制度案にすることは困難な状況です。▼こうした経緯で施行される労働法制は、将来、現場実態を更によろしくない状態へと誘引していくでしょうから、法制度の早急なる改善は殆ど無理といった情勢になると思えます。▼例えば、非正規雇用の改善は、正社員の賃金等の処遇を引き上げた上で、非正規雇用での改善を図ることにはなっていないでしょうか。▼また、長期安定雇用の捉え方も、終身雇用の理念は根柢に無いと思われ、横断的雇用の促進を図るため?の金銭解雇制度の創設を再び目論んでいます。▼まずは、労働時間の規制緩和、そして近い将来には、裁量労働制の拡大が図られていくことになるのではないかと思われれます。▼今後とも予断を許さない状況ですが、私たちは、ヒトを大事にする社会を目指す理念を忘れずにはなりません。